

## セルフサービス式カラオケをサポート 顧客の使いやすさと省力化を実現

今回の「スーパースター」導入店レポートは、昨年末から出店の続くセルフサービス式カラオケ施設「カラオケベスト10」である。

昨年11月にはJR茅ヶ崎駅北口に35ルーム（年内に43ルームに増床）で「カラオケベスト10茅ヶ崎店」が、続く12月には同じ神奈川県の子石川町駅近くの立地で23ルームの「カラオケベスト10元町石川店」がオープン。さらに今年3月には、京王線高幡不動駅前に「カラオケベスト10高幡不動店」が25ルーム（年内に35ルームに増床）でオープンした。パーティールームやキッズルーム、禁煙ルーム、少人数用個室などで構成される。

カラオケベスト10は、カラオケ機器のディーラー業を営むフジエンタープライズ(株)が展開しているセルフサービス式カラオケ業態で、2011年11月にオープンした大井町店を第1号店に高幡不動店で12店の規模となった。

セルフサービス式カラオケとは、飲食

をすべて持ち込み自由とし、精算は自動精算機で行なう運営形式を取る。利用者が自由なスタイルで、低価格で良質なカラオケを楽しめ、オペレーション効率化も実現したカラオケ新業態だ。複雑な料金体系や飲食注文による想定以上の追加料金などが無いため、利用者は安心してカラオケが楽しめる。また、オペレーションを軽減している面で、人手不足時代に強いビジネスモデルといえよう。

自動精算機は、同社プロデュースのもと、スターランドや機器メーカーとセルフカラオケ用に開発されたもので、個別精算機能により、自在な割り勘ができるようになっている。

「個別対応しているのだから、グループのお客さまでも、一人ひとりが自由に精算して帰ることができます。飲食はすべて持ち込み自由として、1ドリンク制といったことも実施していませんので、お客さまが歌った時間を計算するだけの明朗かつリーズナブルな料金システムで、自

由にカラオケを楽しむことができるのです」(フジエンタープライズ(株)代表取締役社長・内藤昇氏)。

また、スターランドのフロントPOSシステム「スーパースター」と連動させることで、より戦略的な顧客管理を可能としている。当日および月累計の組数、客数、客単価、ルーム稼働率などの詳細データを、リアルタイムで確認できるため、こうした顧客データを収集・分析し、販促イベントなどさまざまな顧客サービスの充実といった部分に活かしていくのだ。

“セルフサービス”という発想は、内藤社長がカラオケ利用客の100%の満足を追求して生まれたもので、省力化でコストダウンを図ることを目的に考えられたわけではない。「経営者目線だけで運営してはいけません。あくまでお客さま目線で、便利で明朗会計でリーズナブルにカラオケを楽しむためにセルフサービスにするのです。いかにファンづくりをするか。お客さまに支持された店が生き残っていくのです」(内藤社長)。

同社は、今後も、首都圏を中心に「カラオケベスト10」ブランドを積極的に展開していきたいとしており、カラオケマーケットのさらなる活性化につながる新業態としてますます注目を集めている。



▲元町石川店



▲高幡不動店



▲フロント周りに設置された自動精算機



### 「スーパースターシリーズ」 とは

(株)スターランドが開発・販売するPOSシステム「スーパースターシリーズ」は、カラオケボックスほか、複合カフェ、温泉施設、飲食店など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。

問い合わせ  
(株)スターランド

[本社] 静岡県藤枝市青木3-14-1  
[東京オフィス] 東京都千代田区神田鍛冶町3-7-21  
[大阪オフィス] 大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-24

☎ 0120-007-009  
FAX ▶ 054-644-5034  
URL ▶ <http://www.starland.co.jp>